

岩手県社会福祉士会  
新入会員オリエンテーション 委員会説明資料

○委員会名

実践研究委員会

○委員数（2023年度）

9名

○委員会の設置の意図、活動実績や経緯

実践研究委員会は、社会福祉実践を理論化し、社会福祉士の実践能力向上及び研究能力向上に貢献することを目的としています。実践研究発表会を開催し、様々な課題に取り組む社会福祉士の実践を検討し、支援の質の向上につなげる機会とすることを目指しています。

<2022 年度 活動実績>

- 社会福祉士 東北・北海道研修大会（岩手大会）  
分科会での運営協力
- 実践研究発表会  
発表者6名（久慈ブロック1名、盛岡ブロック1名、実践研究委員会1名、基礎研修修了者3名）  
日本社会福祉全国大会・社会福祉学会分科会（大分大会）に1名推薦

○委員会活動計画

- 1 委員会の開催（年2回）
- 2 実践研究発表会（2月下旬）  
発表者 6名（ブロック会員2名、委員会1名、基礎研修修了者3名）  
発表者の資料確認、発表会当日の運営
- 3 日本社会福祉士全国大会 社会福祉学会分科会への発表者推薦  
実践研究発表会での発表者より1名を日本社会福祉士全国大会の発表者に推薦。
- 4 研修会での運営協力